

## 「森のシャンデリア」の舞台となる森林について

おはなしの舞台は、夏緑樹林です。日本では鹿児島県から北海道、世界では北アメリカ東部、ヨーロッパ中央部、東アジア中北部の冷温帯に広く分布し、ブナ属、ナラ属、シデ属、カエデ属などの種で構成されています。

兵庫県立大学名誉教授  
服部保先生からのワンポイント



ヒメボタル：

ヒメボタルは本州、四国、九州に分布するホタルの一種ですが、ヘイケボタルやゲンジボタルと違って森などの陸に生息するほか、雌は飛べません。ヘイケボタル、ゲンジボタルの幼虫は川にすむカワニナなどの貝類を食べ、ヒメボタルは陸にすむカタツムリやキセルガイのなかまを食べます。森の中で光るヒメボタルは幻想的です。

登場する樹木、動物、植物などから、このおはなしの舞台は、東北地方と想定しました。



KOBELCO森の童話大賞HPの「おはなしを書く前に」で、森林についての詳しい情報を発信しています。ぜひご覧ください。HP [www.kobelco-mori-ohanashi.jp](http://www.kobelco-mori-ohanashi.jp)



絵本活用のヒント

第4回中高生の部金賞受賞作品

## 「森のシャンデリア」



## KOBELCO 森の童話大賞について

森はたくさんのいきものの命を育み、空気をきれいにし、水をたくわえ、私たちの暮らしに安全と豊かな恵みを与えてくれます。でも、一度森が元気を失ってしまうと、元通りにするには長い年月と、大変な努力が必要になります。

このような「森」を理解し、大切に育てる心を、次の世代を担う子どもたちに育んでもらうため、神戸製鋼グループは「森」をテーマにしたおはなしを募集し、絵本を作っています。

この絵本を読んで、一人でも多くの子どもたちが、森をはじめとする自然について考え、かけがえのないものであると気づき、そして、いつか、森を、自然を、元気することを何か一つでも実行していただければと思っています。

# 「森のシャンドリア」の世界

## ミヤマカラスアゲハ

森林生の大型のチョウ。



## オニヤンマ

日本最大のトンボ。  
北海道から八重山諸島まで広く分布。  
水のきれいな小川の周辺、森林のはずれなど、日陰の多い涼しい場所に見られる。

## モリアオガエル

樹の上で生息するカエル。  
水中ではなく、水面上にせり出した木の枝や草の上、地上で産卵する。



## トウゲブキ

茎の高さは30～80cm。  
本州の福島県・山形県以北から北海道の草原に生育する。

## オオイワカガミ

夏緑樹林帯を中心に分布。尾根などで見かけることが多い。

